



令和4年度 岩手県立一関清明支援学校《概要》



せいめえくん

R4.5.1 現在

学 校 名	岩手県立一関清明支援学校	校長名	谷 浩明 (たに ひろあき)																																																																																										
校 訓	清く 明るく たくましく																																																																																												
教育目標	○自分のよさに気づき、自己実現のための向上心をもちつづける人 ○ほかの人を思いやるやさしい気持ちをもつ人 ○心と身体の健康を大切にする人																																																																																												
学 校 の 特 色	○さまざまな教育の場を有する学校 (2校舎 3分教室) ○さまざまな障がいのある幼児児童生徒が学ぶ学校 (4障がい<聴覚・病弱・肢体・知的>)																																																																																												
研究主題	○「新学習指導要領に対応した授業づくり～幼児児童生徒が主体的に学ぶ姿を目指して～」																																																																																												
所 在 地	○本 校 舎：〒021-0041 一関市赤荻字上台96番5(TEL 0191-33-1600) ○山 目 校 舎：〒021-0056 一関市山目字泥田山下48番地12(TEL 0191-25-3210) ○あすなる分教室： 同 上 (TEL 0191-25-3294) ○千厩分教室小学部：〒029-0803 一関市千厩町千厩字上駒場10-2(TEL 0191-53-2275) 一関市立千厩小学校内 ○千厩分教室中学部：〒029-0803 一関市千厩町千厩字上駒場195-5(TEL 0191-53-3181) 一関市立千厩中学校内																																																																																												
沿 革	○平成20年4月1日 岩手県立一関聾学校と岩手県立一関養護学校が統合。岩手県立一関清明支援学校 開校 ○平成21年4月1日 千厩分教室中学部を千厩中学校内に開設 (千厩分教室小学部は平成19年開室) ○平成24年2月18日 本校舎を萩荘高梨から赤荻上台 (現在地) に移転 ○平成24年3月28日 山目校舎のうち、中学部、高等部を本校舎に移転 ○平成24年4月1日 本校舎高等部に、知的障がい部門を開設 ○平成31年4月1日 山目校舎に、中学部病弱・肢体不自由学級を開設 千厩分教室小学部に病弱・肢体不自由学級開設																																																																																												
設置形態	○「聴覚障がい (聴)」「病弱・肢体不自由 (病・肢)」「知的障がい (知)」の4障がい種に対応 ■本 校 舎：幼稚部 (聴)、小学部 (聴、病・肢)、中学部 (聴、病・肢、知)、高等部 (病・肢、知) ■山目校舎：小学部 (病・肢、知)、中学部 (病・肢) ■あすなる分教室：小学部～高等部 (病・肢) ■千厩分教室小学部 (知、病・肢) ■千厩分教室中学部 (知・肢)																																																																																												
幼児児童生徒の在籍状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">校舎・分教室</th> <th rowspan="2">障がい種</th> <th colspan="6">幼児児童生徒の在籍数</th> </tr> <tr> <th>幼</th> <th>小</th> <th>中</th> <th>高</th> <th>小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1 本校舎</td> <td>聴覚障がい</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>3</td> <td></td> <td>11</td> <td rowspan="3">91</td> </tr> <tr> <td>病弱・肢体不自由</td> <td></td> <td>3</td> <td>10</td> <td>15</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td></td> <td></td> <td>16</td> <td>36</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2 山目校舎</td> <td>病弱・肢体不自由</td> <td></td> <td>8</td> <td>3</td> <td></td> <td>11</td> <td rowspan="2">31</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3 あすなる分教室</td> <td>病・肢(重度重複)</td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4 千厩分教室(小)</td> <td>知的障がい</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td rowspan="2">12</td> </tr> <tr> <td>病・肢(訪問)</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5 千厩分教室(中)</td> <td>知的障がい</td> <td></td> <td></td> <td>8</td> <td></td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>3</td> <td>51</td> <td>43</td> <td>58</td> <td></td> <td>155</td> </tr> </tbody> </table>							校舎・分教室	障がい種	幼児児童生徒の在籍数						幼	小	中	高	小計	合計	1 本校舎	聴覚障がい	3	5	3		11	91	病弱・肢体不自由		3	10	15	28	知的障がい			16	36	52	2 山目校舎	病弱・肢体不自由		8	3		11	31	知的障がい		20			20	3 あすなる分教室	病・肢(重度重複)		3	3	7	13	13	4 千厩分教室(小)	知的障がい		10			10	12	病・肢(訪問)		2			2	5 千厩分教室(中)	知的障がい			8		8	8	計		3	51	43	58		155
校舎・分教室	障がい種	幼児児童生徒の在籍数																																																																																											
		幼	小	中	高	小計	合計																																																																																						
1 本校舎	聴覚障がい	3	5	3		11	91																																																																																						
	病弱・肢体不自由		3	10	15	28																																																																																							
	知的障がい			16	36	52																																																																																							
2 山目校舎	病弱・肢体不自由		8	3		11	31																																																																																						
	知的障がい		20			20																																																																																							
3 あすなる分教室	病・肢(重度重複)		3	3	7	13	13																																																																																						
4 千厩分教室(小)	知的障がい		10			10	12																																																																																						
	病・肢(訪問)		2			2																																																																																							
5 千厩分教室(中)	知的障がい			8		8	8																																																																																						
計		3	51	43	58		155																																																																																						
＊幼児児童生徒の出身地域：一関市134名、平泉町4名、奥州市9名、北上市1名、花巻市1名、九戸村1名、宮城県5名																																																																																													

教育課程等	<p><本校舎></p> <p>【聴覚障がい部門、病弱・肢体不自由部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼稚園、小学校、中学校、高等学校等の普通教育に準ずる教育課程。 ○ 幼児・児童・生徒の実態に合わせ「自立活動」のほか、「産業社会と人間」等の学校設定教科も設定。 <p>【知的障がい部門、重複障がい部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領に基いた領域と教科を合わせた指導（「日常生活の指導」、「生活単元学習」、「作業学習」等）や「自立活動」の指導等とおし、働く力や生活する力を育成。 <p><山目校舎、あすなる分教室、千厩分教室></p> <p>【知的障がい部門、重複障がい部門の教育課程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領に基づき、領域と教科を合わせた指導（「日常生活の指導」、「生活単元学習」、「作業学習」等）や「自立活動」の指導等とおし、働く力や生活する力を育成。
-------	---

進路状況		中 学 部						高 等 部					
	年度	卒業生 (人)	進学	就職	福祉的 就労	施設 入所	その他 在宅等	卒業生 (人)	進学	就職	福祉的 就労	施設 入所	その他 在宅等
	29	15	15				23						
	30	14	13			1	30	2	8	12	7		
	R1	8	8				38		10	15	10	3	
	R2	8	8				30	1	6	14	7	2	
	R3	15	14				21	1	5	9	3	3	

職員数	令和4年5月現在)																									
	校長	副校長	指導教諭	教諭	養護教諭	実習教諭	講師	養護助教諭	栄養教諭	非常勤講師	事務長	主査	主任	主任	主任	運動技士	非常勤学校技術員	主任介助員	介助員	非常勤介助員	緊急対策支援職員	医療的ケア対応看護師	嘱託非常勤職員	小計	医学・学校医・学校薬剤師等科	合計
	1	4	1	84	3	1	28	0	1	5	1	0	1	2	2	4	2	1	2	1	11	4	159	6	165	

学校経営の方針と重点	<h3>「学び」「つながり」「ひろがり」</h3>
	<p>学校での「学び」が確かな基礎学力として身につけ、生活の場で生かされ、学校生活から地域での生活へと「つながり」、更に充実した生涯教育へと「ひろがり」、社会の一員として豊かな生活が実現していくことをめざします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 授業の最適化の追求 <ul style="list-style-type: none"> ●個性や能力を生かし、一人一人の着実な成長を後押しできる授業づくりを進めます。 進路指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ●作業学習・校内現場実習・福祉サービス体験の充実や進路研修会等の充実をとおして、学部に対応した進路学習（キャリア教育）に取り組みます。 連携と協働の強化 <ul style="list-style-type: none"> ●家庭や地域へ情報を発信します。地域資源を活用し、地域企業とのコラボレーションを図りながら、支援学校として地域教育機関への支援を行うなど、より一層の連携と協働を進めます。 安全・安心な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ●お互いを認め、尊重し合う意識を育成する学校風土づくりを行いながら、安全・安心な教育環境の整備を行います。さらに、引き続き復興教育（防災教育の充実）を進めます。